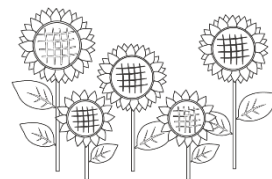




輝く今井っ子



【学校教育目標：人を思いやり、共に高め合う子】

HPアドレス：<https://imaisho02.wixsite.com/home>

校庭では、セミの声もひときわ高く聞こえ、ヒマワリがぐんぐん背を伸ばしています。保護者や地域の皆様には、1学期間、本校の教育活動に御理解・御協力をいただき、ありがとうございました。夏休みは、楽しい思い出をたくさん作り、充実した毎日を過ごしてほしいと思います。

1学期終業式 校長の話(児童に向けて)

4月6日にスタートして、72日。令和3年度の1学期が終わります。今の皆さんの顔つきや態度は、明らかに4月の頃と違い、新しい学年で今井っ子一人一人が成長したことが感じられ、うれしく思います。

始業式でお話したように、今年は、笑顔が集う学校づくりの4年目、つまり4年生です。笑顔が集う学校4年生のテーマは「主体的」で、「自分で課題を見付ける」「自分事として考える」「自分の気持ちや考えを伝える」ことにチャレンジしています。1学期の取組を振り返ってみましょう。

3年生から6年生は、家庭学習で自主学習を頑張っています。チャレンジテストに向けて計画的に勉強したり、授業で学習したことからもった興味や疑問を課題にして追究したり、自分で考えて学習に取り組む力が付いてきました。




どのクラスも、学級力アップ大作戦を頑張っています。どんなクラスになりたいか、そのためにどんな取組をするか、みんなで考え、話し合い、実行しました。クラスだけでなく、児童会活動でも、代表委員会で学校の課題を話し合い、委員会が協力して、自分たちで、問題を解決しようと取り組みました。「リーダーが2列にならないように、他の班を抜かさないようになど、気を配りながら登校していた」「駐車場出入り口で、上級生が下級生に『危ないよ。』と声を掛け、渡るまで見届けていた」そして、「上級生や班長が、困っている子に声を掛けたり、下級生に優しく接したりしていた」。これは、うちの人が見かけた登下校のよい表れですが、ここにも、今井っ子の主体的な姿が見られます。通学班リーダーや上級生は、安全を守るために、どうすればよいかを考えて、実行しています。今井小は交通事故0が続いています。とても素晴らしいことです。

このように、笑顔が集う学校4年生の1学期は、学習でも生活でも、人がやっているからやる、人から言われたからやるのではなく、何のためにやるのか、どうしてやるのかを考えて、目的や理由をもって取り組むことが増えてきました。つまり、今井っ子全員が、笑顔で1学期のゴールができたということです。すっきり気持ちよく、明日からの夏休みを迎えられますね。

夏休みは、それぞれの生活の中で、「自分は」と考え判断すること、「自分で」やってみる・実行すること、「自分だったら」と想像力を働かせて考えることに心がけて、体も心も健康で安全に過ごしてください。

笑顔が集う学校4年生

「主体的」

- 自分で課題を見付ける
- 自分事として考える
- 自分の気持ちや考えを伝える

ホームページでは、夏休みの作品募集の応募票を載せています。ダウンロードして利用してください。

HPアドレス：<https://imaisho02.wixsite.com/home>

裏面に「8、9月の下校時刻」があります。ご覧ください。